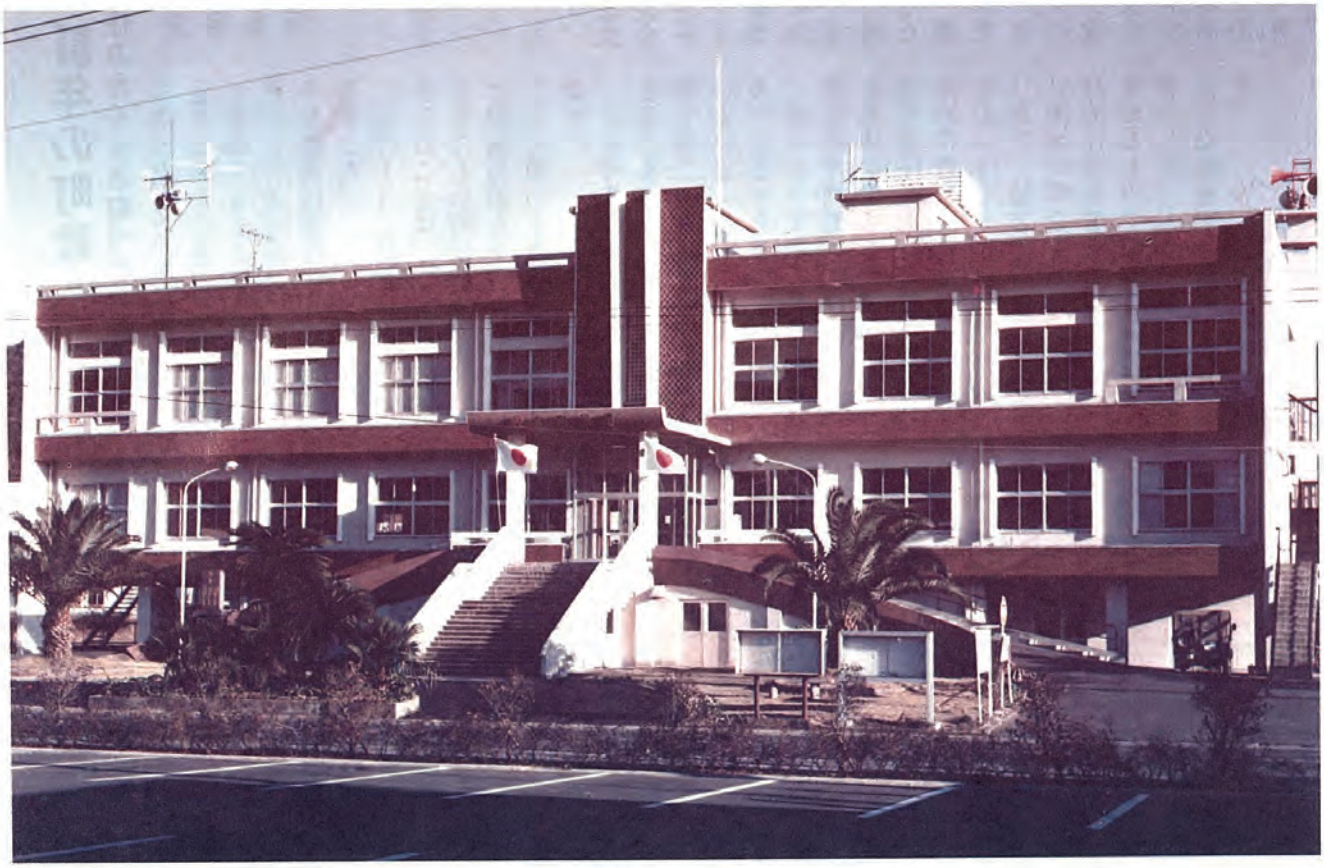
さざ町政だより

町の人口

【11月30日現在】

総人口	11,682人
男5,538人	女6,144人
世帯数	3,346戸
出生 14人	死亡 11人
転入 32人	転出 62人



あけましておめでとうございます

（写真は役場庁舎）

おもな内容

●新年のごあいさつ（町長ほか）
●54年【2面～3面】
●54年度決算のあらまし【4面～6面】
●20歳のひとこと【7面】
●町長日誌
●国保だより
●一月休日在宅当番医【8面～9面】
●町定例議会だより
●あなたの水道管は大丈夫ですか!!【10面～11面】
●社会福祉協議会だより
●すべての飲酒運転を禁止
●各種募集・案内
●佐々町郷土誌の購売申込を
●お知らせ【13面～14面】

こよみ

●元旦・新年祝賀会
●御用はじめ　5日
●新成人者を祝う式典（町民体育館）　5日
●消防出初式（中学校）6日
●第五回はたちの献血　～3月12日まで
●成人の日　15日
●第36回国民体育大会冬季大会　～29日
●第26回文化財防火デー　26日

発行　佐々町役場企画室（電話2－2101）佐々町本田原免168の2（〒857－03）　坪上印刷

1月

ごあいさつ

新しい時代 81年の町政

"誰れでも住みたくなる町づくりを"

佐々町長　菊本春夫

昭和五十六年の新春を迎え謹んでお喜び申し上げます。

新しい年が皆様にとって、幸せ多い年でありますことを心からお祈り申し上げます。

旧年中におきましては低成長経済の移行のなかで、健全財政を基調に「誰れでも住みたくなる明るい町づくり」を目指し、基幹産業である農業振興をはじめ、住民福祉の向上と健康管理施設の実現、上水道の給水地域の拡大と、将来の人口増の推移を考慮した施設機能の整備、環境整備を中心とした建設事業の推進、文化興隆を目指しての皿山公園の整備、古川嶽連峯の遊歩道の推進、住民の体育レクリエーション発展を図るため千本公園の整備を継続して実施すると共に、教育の内容充実と、文化協会の発足など新しい分野にわたっても実施することができ、ハードとソフトの両面にわたる歩みを着実に遂行することができました。

このように計画が実施できましたことは、ひとえに町議会をはじめ町民皆様の御理解と御協力のたまものであり、ここに衷心より感謝申し上げます。

いまや低成長経済は長期のきざしを見せ、経済成長が定着することを待つかのごとく、いよいよ「地方の時代」の幕あけとなりました。

国においてもこれからは行政改革や補助金制度の見直しが具体化するなかで、地域の住民定住のための諸政策が具体的に考えられるべきでありましょう。

また、地方の時代は、つまり地域の確立であり、地域の自治行政を尊重することにつながるもので町政をあずかる者として、より一層責務の重大さを痛感するものであります。

このような新しい時代の流れに即応し、町は新しい業務の其の一つに、昭和五十六年度に本町の新しい時代に対応した町づくりの構想を策定するよう計画しており、その主題の一端を述べれば、

教育文化と福祉を!!

◎住みよい生活環境の整備
◎思いやりに根ざす福祉の充実◎明るい未来をきづく教育と文化の振興◎暮しを豊かにする産業振興などを中心に課題を解決するための基本方針を新らしく策定するようにしております。

其の二に、八十年代以来のより豊かな社会、地域づくりを目指して数年にわたり観光レクリエーション環境整備計画の検討を進める所存です。

事業については、新規及び継続事業を町議会の協賛を得て次の通り町政の推進を図ります。

一、農業基盤の整備と農業の振興
二、教育文化の充実
三、健康管理施設の利用整備
四、上水道施設の整備
五、中小商工業の育成
六、皿山及び千本公園の内容拡充と、古川嶽連峯遊歩道の整備、観光レクリエーション計画の策定
七、生活環境及住宅の整備と社会福祉の充実
八、交通体系の整備、促進
九、鉱害、災害復旧事業の促進
十、佐々川の拡巾と浚渫事業の推進
十一、県立佐々療養所の移転改築の促進など諸々の施策に最善の努力を払い、新しい時代に対応する町づくりを目指す決意であります。

今後とも皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

昭和五十六年元旦

みなさんの生活向上をめざして

佐々町議会議長　池田長次

町民のみなさま明けましておめでとうございます。

ここに希望の新年を迎え町民各位のご清福と弥栄を心からお祈りいたします。

昨年は国の内外ともに多事多難の年であり、特に中近東の紛争による石油の問題ならびに対欧米との貿易まさつなどのあおりを受け電力料金をはじめその他の公共料金の引上げ、及び諸物価の高騰が相次ぎ町民の生活も大変であったと推察いたす次第でございます。

このような社会状勢の中で佐々町の町政は大過なく越年することができました。これ偏に皆様のご支援とご協力の賜と心から感謝を申しあげるものでございます。

顧みますと佐々町は町政施行四十年を迎えております。その間幾多の盛衰の中で炭坑華やかな頃は二万数千名の人口を要していましたが、エネルギー革命で山の灯もすべて消えさり、近隣町と同様過疎の町へ転落、一万数百名の人口になったのであります。その後、「明るくて誰でも住みよい町」を目標に鋭意努力を重ね、ようやく人口流出に歯止めがかかり人口も上向きの傾向を示しております。

このことも町民の皆様をはじめ町の理事者及び職員並びに歴代議会議員その他関係各位の献身のお陰と感謝申し上げますと共に敬意を表するものでございます。

本年も福祉、経済、建設等の面で幾多の重要な問題が、山積致しております。議会と

新年の

長崎県知事
久保勘一

心豊かな県民生活の実現を

明けまして
おめでとうございます

ご家族おそろいで、おだやかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、思わずして病を得たのち、暫く入院療養を続け県民の皆様に、多大のご心配とご迷惑をおかけいたして申し訳なく存じております。

入院以来、今日まで皆様方より温い励ましをいただき、心からお礼を申し上げますとともに、一日一日をおろそかにせず回復に努め、早く公務に復して、新たな気持で県政を積極的に推進し、責務を全うしたいと念願いたしております。

顧りみますと、昨年は不況の克服と雇用対策、原油価格の上昇に伴う物価の高騰、異常気象による農作物被害など問題の多い年でありました。

しかし、これらの条件を克服し、県内経済の着実な景気回復と雇用の安定に努めるとともに、県民生活の向上と県勢浮揚のため、諸施策を積極的に進めてまいりました。

これもひとえに、皆様のご支援、ご協力のたまものであり、ここに厚くお礼を申し上げる次第でございます。

さて、ことしはすべての県民が健康で、物心ともに豊かな生活をおくることができる礎を築くことが課題であります。すなわち、高齢化社会を迎えての生きがい対策、高齢者、母子・心身障害者の福祉、県民の健康を守る医療の充実未来を開く教育、文化の振興転換期に立つ農林水産業の振興、勤労者の福祉、中小企業策、また、県政浮揚の礎と信じ、これまで進めてまいりました南総事業の早期着工、国際化が実現した長崎空港の整備拡充、九州横断自動車道、長崎新幹線、松浦火力発電所建設等の事業にも努力いたしたいと存じております。今後内外の諸情勢や地方自治をめぐる環境は、厳しさを加えることが予想されます。私は、財政の健全化と行政の効率化に努め、市町村との連けいを一層密にし、県民の英知と総力を結集して「明るく心豊かな県民生活の実現」に努める決意であります。

県民皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、県政への一層のお力添えをお願いいたしまして、新年のごあいさつといたします。

昭和五十六年は酉の年でございます。古来酉は縁起が良いとの言い伝えがございます。

どうか町民の皆様明けゆく今年が幸多き年でありますとともに、益々の町政の伸展と町民各位の万福をお祈りして新年のご挨拶といたします。

どうか皆様方のご叱声とご協力をお願い申し上げます。

今年はトリ年

サル年が去ると次はトリ年。トリ年は、十二支の十番目の「酉」にニワトリをあてはめたものですが、考えてみるとちょっとゆかいなのは、昔〝酉の刻〟といわれた時刻が、今の午後六時ごろと、その前後約二時間で、どう考えても夜明けを告げるニワトリにはふさわしくないことです。

また〝酉の方角〟というのは西の方だそうですが、ニワトリというと何となく日の出る方向が似合うように思えるのですが……。

それはともかく、ニワトリと人間とのつき合いはきわめて古く、インドでは紀元前一七〇〇年ごろにはすでに家畜化され、その後各地に広まったといわれていますが、日本には中国、朝鮮半島を経て伝わり、有名な天の岩戸の神話にニワトリが登場していることはよく知られています。

天照大神（あまてらすおおみかみ）が、岩戸にたてこもった時、ほかの神がみが困って常世の長鳴鳥を鳴かせたりして、天照大神を岩戸から出そうとした話がそれです。

カットは浜田能久氏

それにしてもニワトリは、昔は暁を告げる霊鳥として宗教的に用いられたり、また、ヨーロッパやアジア各地では闘鶏として娯楽用に飼われていたことが多く、どちらかというとオンドリが主役でした。もちろん、肉や卵も食べられていたようですが……。

ところが今では、多くの人にとって卵が朝食に欠かせないものになり、メンドリ主役の時代になりました。とくに日本では、このところ卵とトリ肉が物価の優等生として歓迎されています。そのわりには、ニワトリは〝集団生活〟を強いられるようになってしまって、今は二ワにニワトリの姿を見ることはまれになりました。かといってニワトリのいる動物園は少ないし、ニワトリの声をテレビやラジオでしか聞いたことのない子どもが増えているようで、ちょっとさみしい気もしますね。

ともあれ、よい年でありますように。

のあらまし

投資的事業46.2%

あなたの町政

十二月定例町議会で、昭和五十四年度の決算が認定されました。

予算と決算は、町づくりを進めていく上の指針と、結果であり重要なものです。

なかでも決算は、町民一万一千七百余人が、一年間という長いコースを走ってきた町づくりの記録であり、町民家計簿とも云えるものです。

みなさんが納められた税金や、国からの地方交付税などがどのくらい入り、どのように使われたかという町の台所の行くえをみなさんに簡単な図表でお知らせします。

一般会計
特別会計　収支状況表

会計別		収入	支出
一般会計		2,440,360千円	2,322,744千円
特別会計	国民健康保険会計	367,424	346,082
	水道事業会計	76,827	75,013
	診療所事業会計	116,494	113,929
	小計	560,745	535,024
合計		3,001,105	2,857,768

一般会計四千八百万円の剰余金

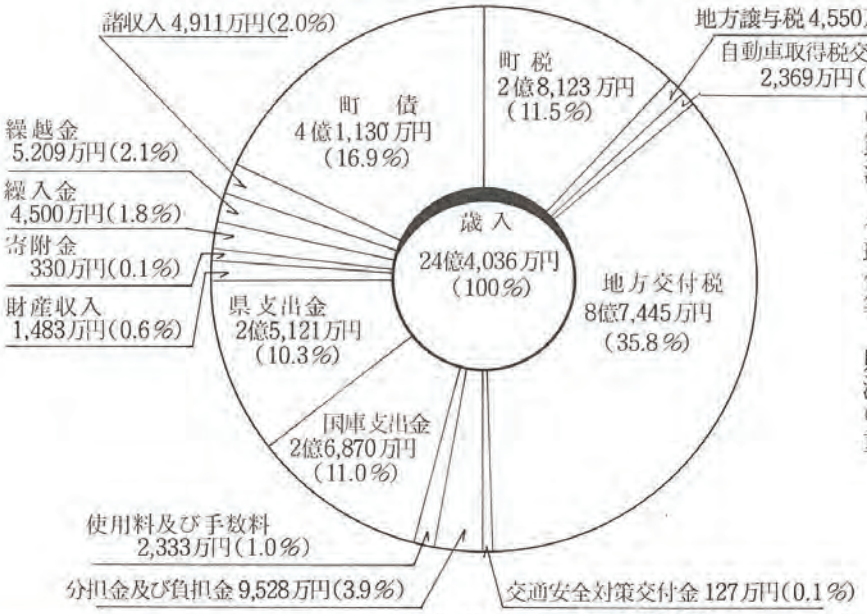
五十四年度も「だれでも住みたくなる明るい町づくり」をめざして数々の事業を行いました。

経済不安定の中で、住民の要望に適切に対応するため、地域振興の基盤となる道路・生活環境整備、福祉の充実などを推進する一方、行政経費の節減、合理化等、財源の重点的かつ効果的な配分を行うことを基本として予算執行につとめ、歳入総額二十四億四千三十六万四百二十一円、歳出総額二十三億二千二百七十四万四千八十九円の決算額になりました。

なお神田市瀬道路改良工事他二件八千五百二十八万三千円は五十五年度に承認を得て繰越しています。

この財源として既収入から国庫補助見込額等を差し引いた六千九百二十八万三千円を繰越さなければなりませんので、実質収支額（剰余金）は四千八百三十三万三千三百三十二円になりました。

これだけはいって



歳入説明

自主財源はわずか13%

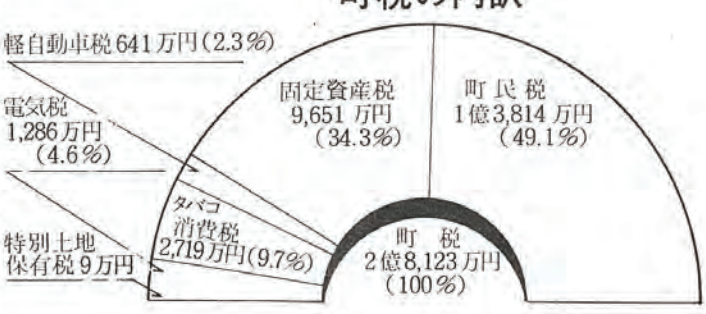
五十四年度にはいってきたお金の内訳は、主に地方交付税、国庫支出金、県支出金などの依存財源で全体の八十七%を占め、町税などの自主財源は十三%程度にすぎず、やはり財政的には苦しいことを物語っています。

だから事業を効率良く執行し無駄をなくすことを求められるのです。

地方交付税は、国が国税の一定割合を、町の財政事情によって配分するものです。

また、国庫・県支出金は、町が事業を行う場合に国や県

町税の内訳



54年度 決算

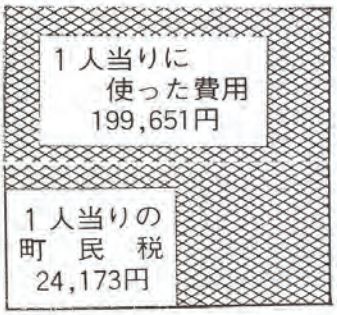
総額28億5,776万円を越す

伸びた町税 それでも七・八%

皆さんから納めていただいた税金は、二億八千一百三十三万六千円で、全体の十一・五%を占めており、前年度比一・七%の増となっています。

が負担金や補助金の名目で事業費の一部を助成するものです。

町民1人当り 決算額と税の負担額

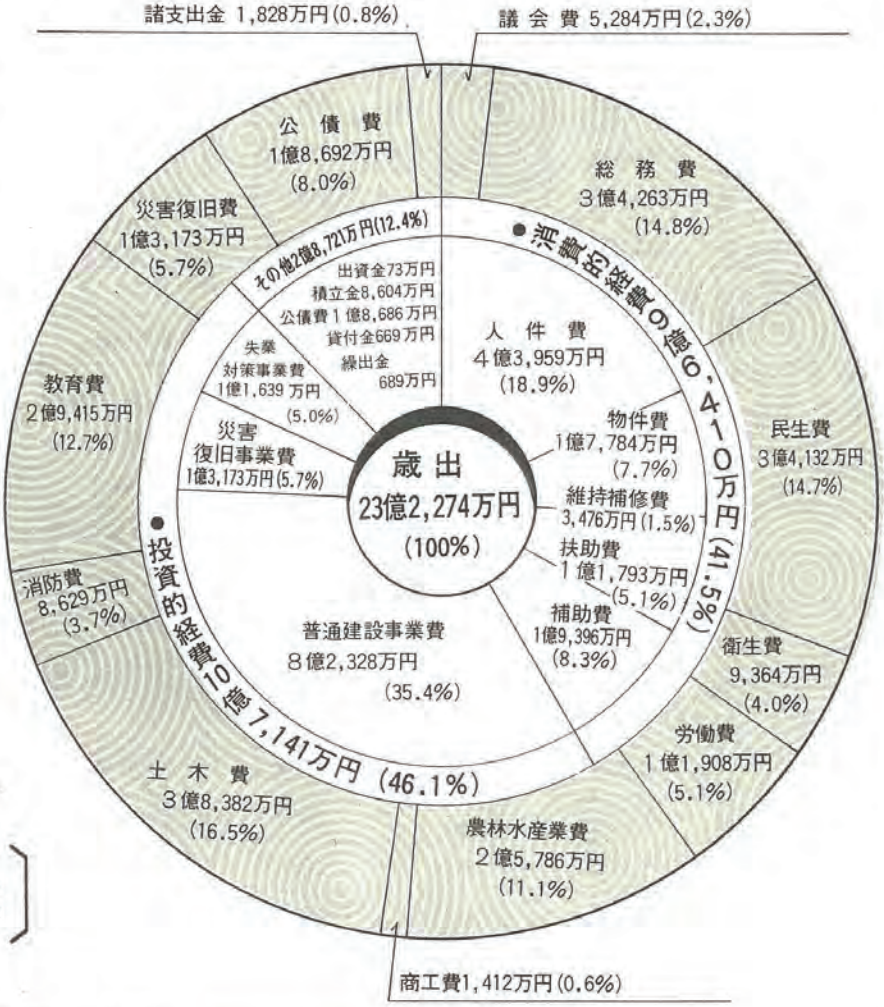


歳出説明

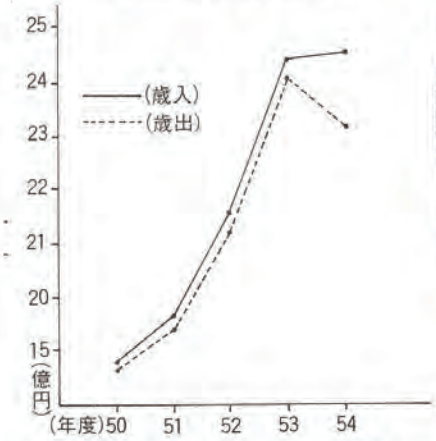
使われたお金を目的別に見ると、土木、総務、民生費などが上位を占めています。なかでも民生費が前年度に比べて二十一・六%の増加となっておりますが、これは全国に先がけて新築している独居老人住宅(東町に四戸一棟)と、第三保育所の新築を実施したためです。

なお、各種投資事業の実績は別表のとおりです。

こう使われた



過去5カ年の一般会計収入支出の推移



※54年度決算の歳出の減少は、庁舎改造、神田市瀬線 道路新設、町営駐車場造成工事等の事業費、8,528万3千円を55年度に繰越明許となった原因によるものです。

町民一人当りの費用 約二〇万円

以上のようなことから、町民一人当りに使われた費用を計算すると、十九万九、六五一円になり、皆さんが納められた税金(一人当り)は、二万四、一七三円になります。

また一世帯の割合では、使われた費用が七三万九、三一〇円、町税は八万五、〇四〇円です。

特別会計決算状況

町には一般会計のほかに独立した三つの会計があり、それぞれ事業を行っています。

内容は、国の補助金や税金使用料、一般会計からの繰入金などによって運営されています。

国民健康保険特別会計

歳入 三億六、七四二万円
歳出 三億四、六〇八万円

医療費の伸びが前年度に対して、十五・三%増、療養費二三・七%増、高額療養費六八一件、二二・七%増、助産費五六件(三六四万円)四・六%増、育児手

当（四八万円）五五件増、十四・三%、葬祭費二八件（四二万円）で三六・八%減という結果になりました。

差引残額の二、一三四万円は繰越し、うち½以上を基金へ積立てて、今後の国保財政の危機へ備えます。

水道事業会計

歳入 七、六八二万円
歳出 七、五〇一万円

町民のみなさんの生活用水、経済発展の原動力として供給しており、水質の保全や水源確保のための事業を進めています。（水道料金は、基本料金が一ヵ月、十tまで七〇〇円超過料一t当り一〇〇円）

なお、先にお知らせしました浄水場移設拡張整備は計画どおり進んでおります。

国民健康保険診療所事業会計

歳入 一億一、六四九万円
歳出 一億一、三九二万円

町民の不安をなくし、命と健康が守られることをねがう診療所では、医療問題の現状をみつめ、医療機械の整備、経費の節減をはかり、住民の医療福祉に応えるべく、効果的な運営に努力し入院患者延五、四七〇人、外来患者延三万二十一人の診療を行いました。

投資的事業実績

事業名	事業費
(一)普通建設事業	823,284,895円
(1)補助事業	346,755,819
交通安全対策事業	3,141,586
第三保育所改築事業	87,911,988
第2次農業構造改善事業	30,138,000
木場地区農道補装事業	13,949,000
迎木場地区農道舗装事業	15,150,000
肉用牛集約生産基地育成事業	36,871,000
肉用牛導入事業補助金	3,808,000
傾斜地営農条件整備事業	7,100,000
大茂・市瀬線林道開設事業	27,903,622
木場・神田線林道舗装事業	9,964,503
第2次林業構造改善事業	5,048,000
古川岳遊歩道開設事業	5.044,120
神田・市瀬線道路新設改良事業	24,900,000
近隣公園事業（皿山）	6,000,000
運動公園事業（千本）	40,000,000
都市下水路事業（駅前）	10,000,000
野寄地区防火水槽工事	2,300,000
神田地区〃	2,400,000
松瀬地区〃	2,300,000
芳の浦運動広場整備事業	4,753,000
北部地区街路灯設置事業補助金	1,510,000
部落公民館建設補助金	6,563,000
(2)単独事業	452,947,596
松瀬排水路工事	220,000
町有地土留工事	300,000
東町公園遊具施設移設工事	200,000
小規模生活環境整備事業	627,300
広報無線施設整備費	10,000,000
庁舎改造費	587,000
部落有線放送施設費助成金	1,507,685
独居老人住宅新築工事	7,450,000
老人センター改築工事	2,400,000
老人センター前庭舗装工事	1,100,000
下水路整備事業（芳の浦外14地区）	15,043,640
野寄かんがい施設整備補助金	1,807,100
横手地区水路暗渠工事補助金	265,000円
弓田地区農道改良事業	10,000,000
商工会館建設費補助金	1,786,081
道路新設改良事業 新開中学校線舗装外35ヶ線	147,676,000
図池第3橋梁床版工事	9,180,000
河川改良事業志方川浚渫工事外9ヶ所	35,284,000
民吉碑台床工事	600,000
小浦中央公園遊具改装工事	300,000
運動公園給水工事	175,000
片木線農道開設事業	2,324,000
堅山団地カラーフェンス工事	440,000
旧市瀬住宅ブロック塀工事	306,000
芳の浦団地溜枡工事	219,000
牧崎団地給水管布設工事	2,400,000
東町住宅スレート葺替工事	3,666,000
東町住宅雨樋取替工事	150,000
市瀬第2団地整備工事	3,235,000
市瀬第2団地浄化槽改修工事	445,000
牟田原地区防火水槽工事	1,500,000
第3分団詰所新築工事	7,588,485
夜間照明工事	25,000
防災行政無線電話装置	1,520,000
消防自動車購入費	5,790,000
消火栓新設工事5ヶ所	1,060,000
神田プールタラップ付替工事	70,000
(佐々小)プール循環装置設備工事	3,080,000
体育館屋根塗装工事	710,000
プール更衣室改装工事	450,000
カーテン取付工事	528,000
給食室等補修工事	1.200,000
プール床張替工事	1,000,000
屋内消火栓加圧送水設備工事	2,784,000
自動火災報知機設備工事	2,025,000
(口石小)体育館屋根塗装工事	752,000
プールタラップ付替工事	80,000
(口石小)プール更衣室及体育館補修工事	1,000,000
自動火災報知機設備工事	691,000
(佐々中)体育館窓取替等工事	19,500,000
プール更衣室等新築工事	9,200,000
渡り廊下増築工事	5,400,000円
体育館旧校舎自動火災報知機工事	1,556,000
旧校舎消火栓設置工事	2,944,000
テニスコート並運動場補修工事	1,500,000
佐々幼稚園建築工事	47,283,500
公民館内部改修工事	1,350,000
公民館広報用自動車	1,267,500
資料館図書室建設事業	45,401,000
庁用自動車購入費	1,010,000
北部塵芥処理一部事務組合負担金	1,253,000
北松南部清掃一部事務組合負担金	582,000
佐々東部地区鉱害調査設計委託料	3,200,000
角山・神田線土砂取除工事	150,000
森の木地区排水路工事	350,000
公有財産購入費	18,286,045
口石園芸ハウス造成事業補助金	685,900
神田下〃	481,360
(3)県事業負担金	9,679,480
県営干拓事業負担金	229,480
県土木工事地元負担金	9,450,000
(4)受託事業	13,902,000
県営住宅委託事業	13,902,000
(二)災害復旧事業	131,732,793
(1)農林水産施設	126,192,000
第2牧崎地区鉱害復旧事業	33,000,000
黒岩地区〃	10,500,000
佐々東部地区〃	12,000,000
53年災農地災害復旧事業	30,283,000
53年災農業施設〃	11,397,000
54年災〃〃	10,012,000
新町第2地区家屋等鉱害復旧事業	19,000,000
(2)公共土木施設	5,540,793
公共土木施設災害復旧総務費	563,793
53年災河川等災害復旧事業	2,736,000
54年災河川等〃	2,241,000
(三)失業対策事業費	116,392,014
一般失業対策事業	41,809,014
産炭地域開発就労事業	46,032,000
特定地域〃	28,551,000

希望に向って

栗林　野中勝二

成人の日を迎え、将来の希望に向っての意志を固め、しっかりとした考えで、行動していくよう心がけたいと思っています。

その第一歩として、整備士の資格を取ろうと思って、昼は、サービスマンとして働き夕方六時から九時までの三時間と日曜日の五時間の講習を受けています。

しかし、昼働いて夜講習ということになると、なかなか両立が出来ずつらい日々をおくっています。しかしこれを乗り越えることによって、私の希望する道に一歩一歩近づくのではないでしょうか…。

「二十才」といったら、自分の決めた希望に向って歩き始めたばかりなので、これからは、苦難などがいつもつきまとうと思いますが、その希望をどんなことがあってもあきらめず、それに一歩でも近づけるよう頑張っていきたいと思っています。

後継者として誇りを

市瀬　福田義弘

一九八一年、成人として新たに社会の仲間入りをするにあたって、私の抱負を一言述べたいと思います。

昨年は、何十年ぶりの冷夏に見舞われ米作農家は多大の損害を受けた年であり、天災につきものである病害虫が異常発生し、全国の農家が頭を悩ました年でありました。

又、気象の問題だけではなく、米の生産においても政策により年毎に増え、頭の痛い深刻な問題が現在の農業をとりまいています。

こういったことで、これから農業を受け継ぐ私達としては、真剣に深く考え、安定した、よりよい農業経営を見い出さなければならないと思います。そして同じ志を持つ地域の仲間と和を密にして明日の農業後継者としての誇りを持ち地域農業発展の為頑張る覚悟です。

20歳のひとこと

同じ20歳でもいろいろな人が町にはいる。そしてだれもが精いっぱい働き、学んでいる。その彼らのひとこと……。

人々の愛にこたえ

木場　辻　千恵子

多くの人の愛と、暖い言葉に育くまれて、無事に成人の春を迎えることができました。

高度経済成長の只中に生まれ、何不自由なく、育って参りましたが、中学、高校と進むうち、景気の後退、節約時代へと突入し、就職の年は、大変きびしい状態でした。そんな中で、就職も決まり、何もわからぬままに飛び出した社会の中で、失敗に失敗を重ねていくうちに、近頃では、ようやく仕事に慣れ、自信がもてるように成りました。これからは、より正確、より速く仕事が出来るように、努力して行きたいと思っています。

新しく成人として社会に仲間入りする私に与えられた課題は、仕事を通じて社会に貢献すること。定められた義務を、責任を持って果たし、その上で、自己の権利を主張することだと思います。そして私をここまで育てていただいた多くの人々の愛に応え、成人として、社会人として、恥ずかしくない人間になるように努力して行こうと思います。

仕事を通して

口石　山永富美子

一定の早さで過ぎ行く「時」が、加速度をつけたかと思うほどすばやく過ぎ行く事がある。——仕事に追われてふと気づくといつの間にか、思いもかけない時間になっている驚きと、言い様のない誇らしい気分が沸き起こる。何かに夢中になると、「時」の経つのを忘れると言うが…。学生の頃には味わった事のない心の動きだ。

社会人となって二年目。仕事に追われてふと気がつくと「はたち」になっていたという方が私にはふさわしい。まだまだ社会の中では中途半端な存在だ。けれども「意欲」だけは誰にも負けない。今までもそうだった様に何にでも積極的にぶつかって行きたい。失敗し挫折しても、きっとそれも私の人生において大きな糧に変るだろう。今はただ仕事を通して立派な社会人になれる様努力したい。そしてどんな時にも「優しさ」を失なう事のない女性でありたい。

自らの体験や実践を発表

【佐々町青年農業者実績発表大会】

― 前川、北川、大瀬君は地区大会へ ―

実績発表をする会員（佐世保市農協佐々支所）

十一月三十日、佐々町青年農業者実績発表大会が佐世保市農協佐々支所で開かれ、九人の実績発表と二人の意見発表や親子懇談会等を行ないました。あいさつの中で、菊本町長は「今後とも新しい農業経営者として、よりいっそう創意工夫をすすめ近代農業の推進に寄与されたい」と述べられました。

実績発表では「佐々町農業の現状と将来」というテーマで、林敦、藤永達夫、大瀬健吾、大瀬敏幸、北川賢一、大瀬清司、前川義隆君らが、共同プロジェクト発表。また意見発表は「我が家の農業経営（大瀬清司君）」、「全国四Hクラブ員の集いに参加して（藤永達夫君）等、体験談を発表。

引き続いて親子懇談会があり「佐々町農業の将来を考える（後継者が就農する際の問題点）」というテーマで今後の進むべき道について、農業を真剣に取り組んでいる親子の対話に目が輝やいていたのが印象的だった。

前川、北川、大瀬君は地区大会でも堂々と発表

十二月十日、佐世保農協佐々支所で開らかれた佐世保地区大会でも前川義隆、北川賢一、大瀬清司君が堂々と発表し、参加者の拍手を浴びました。

青色申告のおすすめ

毎日の取引を帳簿につけ、その帳簿に基づいて所得や税額を申告する人は、税金の面でいろいろ有利な特典が受けられます。

平戸税務署

1月休日在宅当番医

1日	樋口病院	井石医院	3－2777
2日	石井医院	石ツ医院	2－2184
3日	佐々町立診療所	里	3－2029
4日	武力病院	四川内科	2－2405

※1月11日以降の休日在宅当番医は後日広報します。
※重症と思われる方については佐世保市消防局西消防署佐々出張所(℡119番)へ連絡してください。
※診察時間は、午前9時から午後5時までです。

長町おもな日誌

【十一月】

26日▼松浦市鉱害現地調査（鉱害事業調査役、所長同行）▼福岡・長崎法務局長来町あいさつへ▼町内医師会と健康センター懇談会
27日▼県議会厚生委員会一行神田ボタ山及県立佐々療養所視察▼野寄町道側溝溢水状況視察▼国立川棚病院三十五周年記念式典
28日▼町農業委員会▼県北振興局松尾用地課長外来町用地の件▼虚礼廃止協議会結成会▼民生委員協議会
29日▼北松森林組合理事会▼佐々川取水協議会
30日▼口石小学芸発表会▼町母子会総会（歌ヶ浦荘）▼町青年農業者連絡協議会及親と子の懇談会

【十二月】

2日▼全国下水道協会総会及同上促進全国大会（東京）
3日▼全国町村長大会（東京）▼郡町村会及県国保連役員会（東京）
4日▼全国治水砂防促進大会（東京）▼国保制度改善強化促進大会（東京）▼国会議員陳情
5日▼鉱害評議員会（福岡）▼福岡通産局へ鉱害浚渫（佐々川）促進陳情
6日▼九大諸岡教授講演会▼民生児童委員協議会（辞令交付）
7日▼町内駅伝大会▼大新田役員会▼佐世保市農協佐々支所主催ゲートボール大会
8日▼県共済組合役員改選の件（理事長に就任）▼県庁河川砂防課及河川開発課へ陳情
9日▼土地改良連合会理事会（長崎）▼県土地改良株式会社取締役会（長崎）
10日▼口石・里・平野地区農道現地調査（関係議員同行）▼北松森林組合佐々地区運営委員会▼佐世保農協青年連絡協議会総会（佐々支所）
11日▼部落会長会▼郡社会福祉協議会役員会（大会決議事項処理）
12日▼叔勲伝達（友田一二氏）▼農業災害査定官一行来町
13日▼農産物品評会（佐世保市農協青年連絡協議会主催）
14日▼若佐高層ビル防火訓練▼農協支所主催老人ゲートボール大会▼町村会並に町村議長合同会議（佐世保）
15日▼郡社会福祉協議会で県に対する陳情（長崎）▼鉱害復旧事業（東部土地改良関係）陳情（熊本）
16日▼町議会運営協議会▼佐々電報電話局長中村氏三十五周年記念品授与来町
17日～19日▼定例町議会
20日▼民生委員退職者記念品授与
22日～25日（東京）
23日▼全国市町村職員共済理事会▼全国自治体病院開設協議会▼全国港湾、道路、都市公園各協議会大会
24日▼地方六団体代表者会議▼全鉱連正副会長会▼全国国土調査評議員会
25日▼国保予算穫得運動に参加

〔町内観光めぐり〕

佐々町観光協会（会長藤島繁人）では、11月23日、24日の両日、午前と午後にわけ、2日間で延べ110人がマイクロバスに分乗して、皿山公園をはじめ、万馬高原（大茂）、古川岳遊歩道（城の辻展望）、千本運動公園、牟田原霊園、北川伍長記念館などの観光地めぐりを行ないました。

参加者の声は、気持ちがのびのびになった高原からの眺望、着々とすすめられている千本運動公園や皿山公園窯跡は興味深くみることができた。また車窓から見た町の姿は、新しい息吹きさえ感じたなど、楽しく過ごした観光めぐりであったとのこと。

写真は皿山公園

おめでた

ご結婚おめでとう

氏名		
松本義夫	夫	部落
松本美智江（旧真浦）	妻	古川
池田新治	夫	口石
松田葉子	妻	野寄
松田周三	夫	野寄
岡田豊子	妻	市瀬
松本圭朗	夫	占川
山崎道子	妻	野寄
竹内義雄	夫	市瀬
藤永幸子	妻	市瀬
奥川勉	夫	市瀬
西智寿子	妻	市瀬
木下隆	夫	志方
永野マサエ	妻	志方

お誕生おめでとう

父の名	母の名	続柄	出生児	
浜元昭宣	小枝	長男	信孝	新町
松本成清	和代	長女	なつみ	芳浦
阿納誠一	タエ子	二女	さおり	新町
末永弘司	和美	長女	弘美	神田
坂本秀夫	一代	二男	拓基	里
須藤勝則	玲子	長男	佑一	里
大賀章	まり子	長男	俊輔	東町
石田武春	美穂子			

ご冥福を祈ります

氏名	年令		
永安美樹	0才	長男	憲治 里山
松尾登	48才	長男	智津子 亮二 新町
田元仙之助	82才	長男	千恵子 雅俊 西町
福田ヤク	96才	長女	明子 麻奈美 芳浦
福田助一郎	73才	二男	貴代美 英美 四ツ井樋
松田嘉納子	52才	長女	直洋子 隼平 新町
黒川鐵市	71才		水道
石野勇	65才		新町
平川雪世	63才		鴨川
山口ナヲ	82才		神田

国保だより⑬

医療費の節約を考えたことがありますか

医療費は、皆さんがお医者さんにかかるとき三割を自分で負担して支払い、四、五割は国・町が負担し、残り一、五割は皆さん方被保険者に納めていただく保険税でまかなうことになっています。

ところが医療費は毎年ふえ続けています。医療費がふえると、保険税でまかなうはずの二、五割がそれだけでまかないきれなくなります。不足した場合は保険税を値上げして補うたてまえになっています。つまり、医療費がふえると保険税の値上げという形で皆さん方被保険者にかかってくるわけです。

医療費節約を皆さんといっしょに考えましょう!!

①早期発見・早期治療を心がけましょう!!

病気は早いうちに発見し、早く治療するのが理想的です。

ところが人間、からだに悪いところがなければ、とかく健康には無関心で過ごしがちです。その無関心の間に病気はひそかに進行している場合が少なくありません。それを早期に発見するのが健康診断です。健康診断の機会があったら積極的に受けましょう。

②深夜、休日、時間外の受診はさけましょう!!

深夜、休日、時間外に受診をすると次のような大幅な割増料金がかかります。

▲時間外受診　初診で六〇〇円、再診で五〇〇円

▲休日受診　初診で一、八〇〇円、再診で一、五〇〇円

▲深夜受診　初診、再診とも三、六〇〇円

このほかにもさきの時間に、電話でお医者さんの意見をきいても割増料金をとられます。

こういう受診はお医者さんに迷惑をかけるし、費用も多くかかります。こんな時間は避けるようにしましょう。

③薬は健康をつくらない!!

病気になると薬をのめば健康が回復すると多くの人は思いがちです。しかし、病気を治すのは人間の体力・自然治癒力・が最も重要なのです。

薬が病気を治すのだと早合点しないで、お医者さんの養生指示を守ることが一番大切です。ふだんから体力を充実させ、少々の病気をはね返す健康なからだをつくっておきましょう。それが病気になっても早く回復するもっとも基本的な考え方です。そのためには、毎日の生活の中でバランスのとれた栄養、適度の運動と鍛練、充分な睡眠と休養を心がけることが大切です。

◎気をつけよう無駄な医療費みんなの負担

議会だより

保育所暖房工事費など一般会計二億五千九百万円追加

佐々町十二月議会定例会は十七日から十九日まで開らかれ、二億五千九百五十七万五千円の一般会計補正予算など八議案を審議、原案どおり議決されました。

一、町長報告＝①全国町村長大会の件②佐々川取水の件③松浦線存続運動の件④石炭六法の件

二、議会関係報告＝①全国・県・郡の各町村議会議長会及県石炭鉱業関係の件②総務・厚生文教・上水道建設特別委員会の各審査報告等

三、議案＝①固定資産評価委員選任の件②産炭地域開発就労事業変更の件③同契約変更の件④職員給与条例の一部改正⑤一般会計及び特別会計の各補正予算の件

四、陳情＝①牟田原北部の学童通学道路整備を②千拓地の一部を老人スポーツ広場に③長期療養者に年末見舞金を④社会福祉法人さざなみ保育園創設に対し助成を

五、北方領土早期復帰を決議

六、道路財源確保の意見書

七、佐世保広域圏北部塵芥処理一部事務組合議員選挙

八、一般質問＝①町総合計画策定調査の件②松浦線廃止の件③ミニ開発により生ずる私道整備に補助制度を④児童公園を老人ゲートボール場に開放を（土・日除く午前中）⑤子供と老人に農園を⑥空かん回収に対する行政指導を⑦佐々川汚染防止の件⑧火葬場の件⑨勤青ホーム利用の件⑩城の辻登山路の件⑪赤筋道の地方移管の時期と対策⑫防犯対策を問う⑬募金の種類、方法、使途について

※詳細は二月発行の「議会だより」をお読みください。

随筆郷土誌 (77)

宮原九一郎

大正時代の佐々㉗

炭　鉱（その二）

炭鉱の最盛期の小中学校は炭鉱の子供が多くて、農家の子供は肩身が狭かったと言う話であったが、大正時代には逆に炭鉱の子供が極めて少く、蔑視される傾向があり、彼等はさぞ辛かったであろうと今にして思う。

炭鉱とか石炭の名称も無論使われていたようだが、私達はイシヤマとかイシズミと言っており、炭鉱に住む人を陰ではイシヤマゾーと呼んでいた。炭鉱生活者を一段低い階級と見ていたのである。炭鉱の人達は強い不満と反発を抱いていたに違いない。

前号に書いた通り、当時志方の奥に三菱経営の佐々浦炭鉱があり、多くの子供が佐々小学校に通っていた。同級生に塚本と言う子がおり、私とは仲がよかった。或る日の学校帰りに農家の子の一人が、炭鉱の子である塚本を侮蔑するようなことを言ったのがきっかけとなり、二人は睨み合いとなり口論となった。一しょにいた塚本の弟が、何も言はないで手頃の石を兄貴の足許に集め始めた。この石を持って塚本が暴れ出したら危険だぞと、どちらにも味方しない私はハラハラしていたが、相手の子もこれは不利と思ったらしく折れて出たので事無きを得た。

この時の塚本の弟の行動は炭鉱の子である塚本を侮蔑した感情の縮図であったように思えてならない。

当時の炭鉱の人達の生活は程度が低かったようである。狭い住いの一隅にいろりを造り、そこに生の石炭を焚いて暖を取った。その為着物にも自然に石炭の煙の匂いが浸み込むらしく、道で出会うと石炭の匂いがプーンと鼻をつくことがあり、これは炭鉱の人だなあとすぐ分った。

"あなたの水道管は大丈夫ですか"

毎日の生活に欠かせない水道ですが、まだ管理が十分とはいえない面があるようです。配水本管から内側の給水装置は個人の財産ですから、各人で注意して管理しましょう。

◎漏水はしていませんか

水漏れがあると水道料金が高くなりますので、月に二～三回次の方法で調べて下さい。

家の中のじゃ口をみんな閉める→家の外のメーターボックスを開けて、下部の赤い星型がまわっていないか調べる

◎凍結防護はできていますか

一月月から二月にかけて、寒波等により水道管の凍結による破裂が多くなりますので、保温チューブ、布、縄等を巻くなど凍結防止の方法をとりましょう。又、凍結した場合は、熱いお湯を一度にかけないで、ぬるま湯で徐々に解かしましょう。

◎給水工事について

給水工事は町が認定した業者でないと出来ません。修繕新設工事等は左記の認定業者へ御連絡下さい。

北松設備（中央通り）
電②2360
永安管工（浜迎）
電②6355
九州恒産（栗林）
電②2614
佐々設備（中央通り）
電③2650
高千穂設備（中央通り）
電②3664

踏切事故防止のお願い

◎踏切ではどんなに急いでいても確実に停止して、安全を確認して下さい。

社会福祉協議会だより

佐々町社会福祉協議会
会長（町長）菊本春夫

心配ごと相談

◎毎週水曜日　午後一時
◎老人福祉センター
どうぞご利用下さい。

赤い羽根共同募金お礼

赤い羽根共同募金につきましては、皆さまのあたたかい心で、目標額を上回ることができました。心から厚くお礼を申し上げます。

なお募金の結果は次のとおりになっております。今後とも、本運動のご支援、ご協力をよろしくお願いします。

◆一一二、九六％達成!!

◎目標額百五万一〇〇〇円
◎実績額百十万八七二一円
（内訳）
部落戸別募金八十六万三〇二三円
個人大口募金三万四千十円
法人募金二十三万三千五百円
職域募金四万九千四三九円
その他六、八四四円

寄付のお礼

◎香典返しとして
▽故藤永　正二殿
東　町　藤永　スマ子殿
▽故松本　義雄殿
四ツ井樋　松本　トシ子殿
▽故福田　義明殿
土手迎　福田　喜代美殿
▽故福田　キクノ殿
口　石　福田　保殿

以上の方々からご寄付を戴きましたので、紙面をもって厚くお礼を申し上げます。

社会福祉法人

新民生委員・児童委員きまる

氏名	住所	担当地区
口　妙雄	古川免	古川・志方
手尾　幸雄	本田原免	中央通
島　熊雄	羽須和免	里・里鉄道
代　登	平野免	里山
野　春	野寄免	野寄
村　勝美	石木場免	角山・栗林
田　朝一	口石免	口石
瀬　作市	羽須和免	新町
井　猛夫	木場免	牟田原・木場
川　豊治	口石免	東町
村　米吉	小浦免	西町
敏夫	〃	芳浦
中　茂	〃	浜迎・土手迎
田　静伊知	〃	沖田・水道・四ツ井樋
地　ヨシ太郎	〃	真申
本　順男	松瀬免	市瀬・若佐
田　邦見	市瀬免	市瀬・鴨川
山　勝二郎	松瀬免	松瀬
平　清八郎	市瀬免	鷲尾
之口　莞一	大茂免	江里・大茂
川　隆	皆瀬免	神田
	〃	神田

内山さんら三人に感謝状

このほど、民生・児童委員を任期満了に伴い退任された次の方に厚生大臣より感謝状が授与されました。

内山　武次さん(73)市瀬
井村藤次郎さん(83)東町
田島　福市さん(59)浜迎

⑥ ⑧ ⑮

〔1月行事予定〕

◎もよおしもの
▲毎週金・日曜日おどりの日午後一時から三時半まで。
▲第一・三水曜日詩吟のけいこ。正午から三時半まで。
◎休館のおしらせ
▲毎週月曜日▲元日から四日まで休み。五日の月曜日は開館致します。▲十五日成人の日。

事業入札状況

（12月15日現在）

11月19日▼第5分団詰所新築工事＝石田工務店▼志方地区防火水槽工事＝玄洋建設
11月22日▼54年災農地及施設災害復旧工事39地区＝嶋藤建設　中井産業　県北建設　東陽建設　谷川建設　玄洋建設　大昭建設　上田建設
11月27日▼森の木地区農道舗装工事＝岩野組▼迎木場地区農道整備工事＝西部道路
12月12日▼小浦駅前公園自転車置場工事＝石田工務店▼羽須和第2公園公衆便所新築工事＝東陽建設▼千本公園整備工事＝岩野組▼神田市瀬線道路改良工事＝岩野組▼千本公園給水工事＝佐々設備

不法な電話機器に注意

◎「マジックホン」等のような機器を電話回線に接続して使用することは法律違反行為になります。この種の機器を発見した場合には、通話停止または加入契約解除の措置を取ることにしています。

◎成人式、結婚式などのお祝い電報は十日前に予約受付をまた配達日の三日以前に発信されると、料金も百五十円の割引。

佐々電報電話局

声

うれしかった一言

佐々中学校二年　横田ヒサ子

今日の掃除の時間、私たちは国道沿いのみぞ掃除をやったのですが、さすがに12月のみぞの水は足にこたえました。冷たくて冷たくて……でも、うれしいことがあったのです。

それは、そばの歩道を通っていたおばあさんたちが、『ここはきれいになったねえ』ってほめてくれたんです。すごく感激しました。

お母さん忘れずに　受け付けを始めます

佐々町立保育所　さざなみ保育園　入所申請を受け付けます

昭和五十六年度保育措置児の入所申請を受け付けますので、期限までに関係書類を提出して下さい。

尚、昭和五十六年四月から佐々町古川免に社会福祉法人さざなみ保育園が開設され、佐々町立保育所と同様に運営されますので、入所申請を同時に受付けます。

一、入所申請の対象

保護者の労働又は疾病等の理由で、その家庭において十分な保育が受けられない就学前の幼児

二、提出書類

㈠入所申請書

㈡母親が働いている場合は勤務証明書、内職、パート証明、自営業の場合は申立書、必要に応じ医師等の証明

㈢児童の住民票

㈣課税証明書（税務課）

㈤常勤の方は源泉徴収票

三、申請書受付期間

月十日から一月三十一日まで

四、申請書等の提出先

住民福祉課　福祉係

（注　意）

※　単に集団に慣れさせるとか、子供が三人もいて保育ができない等は理由になりません。

※　現在入所中で引続き希望の方も新たに申請をしてください。但し現在入所しているから五十六年度も入所できるとは限りません。

※　税の確定申告をなさる方は申告後一週間以内に申告書等の控を税務課へ持参の上、所得税額確認書の交付を受けてから提出して下さい。

佐々町幼稚園　園児募集

昭和五十六年度佐々町立幼稚園園児を募集します。

一、入園資格

五才児（五十七年度小学校に入学する幼児）

二、募集人員　百六十名

三、入園願書受付期間

一月十六日～一月三十一日

四、提出先

教育委員会または佐々幼稚園

※入園願書は教育委員会または幼稚園に準備いたしております。

教育委員会

特殊教育　諸学校入学案内

県下の特殊教育諸学校で、幼児・生徒を募集しております。入学手続に必要な書類は学校にありますので、郵送料を添えて申し込んでください。

◎申込先は…

「視覚障害」長崎県立盲学校

「聴覚障害」県立ろう学校

「肢体不自由」諫早養護学校

「病弱」大村養護学校

川棚分校

◎受付期間は…

一月十六日から二月二十八日まで（但し盲学校は二月一日から三月三十一日まで）

県立佐世保中央高等学校　通信制生徒募集

募集定員

第一学年　三〇〇名

編転入（二～四年）若干名

入学案内、願書の請求先

（切手八〇円を添えて）

佐世保市万徳町九番地十四号、佐世保中央高等学校通信制入学係

願書受付期間

（三月九日～四月二日）

年令制限や入試はありません。会社、病院等の勤務者や自営業、家庭の主婦も多い。

学習方法

①　面接授業　日曜日または月曜日、木曜日のうち月に二日程度出席

②　自宅で報告課題の解答をして提出、テレビ、ラジオの通信高校講座を視聴して提出すると出席時間数になります。

③　教科書類は無料の予定で授業料はいりません。

問合せ電話二二一一六〇

入学係

町内一周駅伝競走大会

神田Aチームが連勝

十二月七日、町青年会、体育協会陸上部主催による町内一周駅伝競走大会が住民総合センター前をゴールとする五区間十四・二kmに二十四チームが競いました。

その結果、四チームを出場させた神田Aチームが連勝、同Bチームが躍進賞に輝やいた。

また最高令者の細川武夫選手（58才＝北松南高校教諭）が四度目の出場を果し特別賞

成績は次のとおりです。

▼①神田Aチーム46分51秒②木場A48分39秒③口石50分14秒④神田B⑤市瀬躍進会A⑥町青年会⑦栗林⑧四ツ井樋⑨友心会⑩ランクラブ⑪木場B⑫角山A⑬神田C⑭神田D⑮新町⑯北松南高校教職員⑰実光測量⑱角山B⑲市瀬B⑳友人会㉑里山㉒役場青年部㉓柔道部㉔水道

【区間賞】

一区（4km）友田千利（口石）16分18秒、四区（3km）林敦12分50秒、二区（1・8km）（神田A）10分05秒、五区（大瀬法継（神田A）5分32秒、三区（2km）辻孝司（神田A）11分13秒

写真は「上」神田Aチームの選手と神田地区のみなさん。「下」区間第一位の選手に菊本町長からメダルの授与。

「佐々町郷土誌」

各戸一冊をおすすめします

予約申込みを一月十日まで

永い間、調査研究を進めていた郷土誌が刊行されるまでになりました。昭和三十一年に第一回を発行して二十五年その後の調査で不備な点を検討して充実、増補いたしました。写真も約二〇〇葉掲載して五〇〇頁の予定です。

発刊予定は五十六年八月製本するのに数量が必要になりますので、一月十日までに予約申込をまとめたいと思います。数量の多少により一価格…佐々町内在住者は二二〇〇円、外三五〇〇円

川柳

（佐々川柳友の会）

又おいでめでたいと言うおめでたさ　志方　宮原九一郎
松に竹梅に鴬初春を呼ぶ　芳浦　大徳屋末太郎
新年を期して禁煙　三日間　口石　井上　順一
初春の幸せつくるカッポー着　水道　松本　静枝
遠見岳佐々一望の春を詠む　古川　宮本　ヨシ
新春の屠蘇なみ〳〵と呑む親子　真申　福地ヨシミ
新年の暁光告げるとりの声　真申　福地ヨシミ
老松に初日やさしく春を見せ　真申　永吉イクヨ
新春みくじ晴着に梅もさめかかる　真申　山県　忠良
元旦の願いを神はさばきかね　真申　出端　九一

俳句

初ぎりや山の社の詣で人　新町　松川　房江
言葉さえ冷たくひゞく　新町　松川　房江

短歌

◎三柱や国津磐根に宮柱建て、栄ゆる御代の春　新町　松川　房江
◎千切れ雲かすかに流れ三柱の杉の木の間に初日かゞやく
◎岩壁を負ひて寂けき御社や杉の大木洩れ陽やさしく　口石　真藤　静江
◎東雲の天より登る初日の出仰ぎまつりて佳き年祈る
◎酉年の世は新らしく翔きぬ穏やかなりき郷土の栄を
◎水すみて国見おろしは肌寒く身に泌み渡る佐々川の橋

役場の電話は
2－2101です

1月のお知らせ

新成人者を祝う式典

と　き　１月５日（月曜日）
　　午前11時（受付10時）
ところ　町民体育館

佐々町消防出初式

と　き　１月６日（火曜日）
　　午前９時
ところ　佐々中学校運動場
　　雨のとき町民体育館

胃集団検診車が来町

長崎県対ガン協会の協力により胃ガンの集団検診を１月下旬に予定しております。準備の都合がありますので、早目に申込んで下さい。早期発見、早期治療のため多数の方が受診されますようお願いします。

１、申込期限　１月10日まで
２、申込先　住民福祉課環境衛生係
３、料金　無料（町負担）
４、対象者　原則として町内に居住する40才以上の者
５、受診できない人
①胃の手術後の人②胃潰瘍、十二指腸潰瘍にかかり、現在治っているもの。③胃の疾患で病院で治療中の人。④現在妊娠中の人。
※検診日時等については役場より指定しますので、その点御了承下さい。

“献血に御協力を„

献血…それは人間と人間のあたたかい善意にささえられ育っています。自分のため、家族のためにも愛の献血に御協力下さい。

◎　期日　１月13日（火曜日）
◎　場所及び時間▶佐々町役場９時～10時30分▶小浦駅前10時50分～11時30分▶長崎山喜前12時20分～13時▶県立佐々療養所前13時20分～14時10分▶親和興産前14時40分～15時30分
※献血をした人には、血液の精密検査表を贈呈します。
※ 200ccまでの献血は絶対に安全です。
住民福祉課
佐世保赤十字血液センター

１才６ヶ月検診

と　き　14日(水)１時30分から
　　２時30分まで
ところ　住民総合センター
対　象　昭和54年５月～６月生

妊　婦　検　診

と　き　８日(木)午前９時30分から11時30分まで
ところ　住民総合センター
※母子健康手帳の交付も特別な事情のない限り検診当日交付します。

乳　児　検　診

と　き　８日(木)
対　象　生後１ヶ月～４ヶ月生
と　き　16日(金)
対　象　生後５ヶ月～８ヶ月生
と　き　22日(木)
対　象　生後９ヶ月～12ヶ月生
※　いずれも午後１時30分から３時まで、住民総合センター

「明日をささえる省エネルギー展」

１、会期　昭和56年１月31日～２月４日まで
２、会場　佐世保玉屋デパート、７階催場。
３、展示の概要
○石油とくらし
○エネルギー資源の現状
○身近かにできる省エネルギーの実践
○リフォーム作品展
○くらしの相談コーナー（電気、ガス、生活設計）
○小、中学生省エネルギー
ほか
４、展示コーナー
身近な省エネ対策コーナー
未来のエネルギーコーナー
ほか

無縁墳墓の改装をします

愛知県東加茂郡下山村大字東大沼字鳥下47番地にあるイバクボ墓地を同村鳥下37－３、39－２、40－１、42－２、42－３番地に下山村業務センター設置に伴う墓地移転のため改葬されますので、縁故者は、１月４日までに同村下村山役場企画課へ
（ＴＥＬ　05648－６－2111番）

住宅金融公庫　個人向け融資受付

▶受付期間　１月下旬頃
▶対象者　土地の準備ができている方のうち、同居予定者があり、毎月の返済額の５倍以上の月収がある方。(約15万円以上)
▶融資限度額　木造住宅で 410万円から 490万円、その他割増し融資の制度もあります。
▶利率　年利 5,5%
▶申込場所　公庫業務取扱い店